



2025-2026年度学籍保留及び学籍登録同意書

下記の者の入学に関する同意；

は、

生徒氏名を英語活字体で記入（以下「生徒」）

Williston Northampton School（以下「本校」と呼ぶ）の2025-2026学年度に関して、下記に署名した保護者、後見人及び/又はその他の経済的責任を有する者（以下「下記署名者」）は、生徒に掛かる授業料全額（金融援助・奨学金を引いた分）及び諸経費や費用に関し、経済的責任を負うことを含め、連帯して法的に拘束される意志があり、以下の条件を理解し、それに同意いたします。下記署名者は、下記署名者自身のために、また生徒に代わり、以下の規約条件に同意いたします。

現在の学年度

この学籍保留及び学籍登録同意書（以下「同意書」）は2025-2026学年度のみに適用されます。本校は単独の判断により、本校へのいかなる生徒の学籍登録を拒否できます。本同意書は、生徒が、前の教育機関（本校又は他校）において学業、規律、経済的な面で条件を満たし2024-2025学年度を優秀に終了していることを条件とし、本校の単独の判断により決定されます。さらに、現在在籍の生徒が本年度に学籍登録する際は、下記に示すように本校の推薦を得ることを条件とします。

本校は、通常毎学年度の6月に全生徒の記録を見直し、本校の単独判断にて、本同意書又は本校の特定の規則に違反したか否に関わらず、行動、態度、又は懲戒記録が本校のコミュニティーに悪影響を与えると本校管理職員陣によって判断された生徒の在籍の継続を拒否する場合があります。本校管理職員陣が、生徒が本校で在籍を継続すべきでないと判断した場合は、次学年度の学籍登録同意書は本校によって無効と見なされ、従って、この判断以前にこの同意書に従って納入された次学年度向けの支払は返還されます。

返金不可の学籍登録手付金について

生徒が本校における学籍を確保するためには、本同意書に記入しかつ本校に提出するとともに、下記に示したよう、必要な学籍登録手付金（以下「手付金」）を本校に対し支払う必要があります。本校は適切な学籍登録締切日（当日を含む）までに記入済みの同意書と手付金を受け取らなかった場合は、その生徒の学籍を確保しません。手付金は譲渡・返金不可能であり、必須のである授業料の初回支払いにあてられます。下記署名者は、生徒が本校に出席しない、本校から退学する、又は本校から退学となった場合は、この手付金は返金されないことを理解します。

すべての帰国生徒の同意書と保証金は、**2025年3月3日**までにお支払いください。全新入生の本同意書及び手付金の提出期限は、生徒の合格通知に特に記載がある場合を除き、**2025年4月10日**となります。

授業料及び必須な諸費

下記署名者は、一学年度を通し無条件で責任を負って、生徒の本校の会計口座（以下「生徒口座」）のつけを支払うことを理解し、そのことに同意します。生徒口座には授業料、関連諸経費、そして学年度を通じて生徒にかかる他の費用が含まれます。2025-2026学年度の授業料・料金（以下、総称して「授業料」）は以下の通りです。下記署名者は、授業料でカバーされない諸活動経費、及び特別費用を、本校が学年度を通じて生徒口座を通して請求することを理解し、それに同意します。下記署名者は、その他の授業料でカバーされない学校関連の活動経費を支払う責任があり、それに同意します。

	授業料総額	手付金:10%	ヘルスサービス料	テクノロジー使用料	授業料返還プラン (1.15%)
寮生	79,500.00ドル	7,950.00ドル	595.00ドル	785.00ドル	914.25ドル
高等部通生徒	54,800.00ドル	5,480.00ドル	410.00ドル	785.00ドル	630.20ドル
中等部通生徒	44,100.00ドル	4,410.00ドル	410.00ドル	785.00ドル	507.15ドル

授業料は、カリキュラムと課外活動費用の大部分をカバーします。寮生の場合は部屋代と食費、通学生の場合は昼食費が含まれます。

前払いプラン：学年度の授業料を2025年6月2日までに一括で支払われた場合、純授業料の1%の割引が適用されます。

ヘルスサービス料とは、全生徒が利用できる、24時間利用可能のヘルスサービス、及びカウンセリングのコストの一部を負担します。

テクノロジー使用料とは、本校の「カリキュラム・テクノロジー・プログラム」のコストに対応します。学年度を通して、各生徒に本校所有のタブレットコンピューターが貸与されます。



2025-2026 年度学籍保留及び学籍登録同意書

続き、9 ページ中2ページ目

留学生又は海外在住の生徒には、各生徒の状況により適用される追加経費が下記の一点又は二点あることをご承知ください。

- **留学生手数料**：本拠とする住所が米国外にある生徒からは、留学生及び海外在住の米国民生徒に特有のサポートを提供するためのコストの一部を負担するために、310ドルの料金が請求されます。
- **I-20 手配料金**：移民登録を毎年行わなければならない生徒からは、SEVIS (Student and Exchange Visitor Information System、留学生データ管理システムのようなもの) を通しての情報処理に関連したコストを負担するために、360ドルの費用が請求されます。(さらに、下記署名者は、実際の学生ビザ用のSEVIS手数料を米国税務省に直接支払う義務があります。本校は生徒のためにこの支払いを行うことはできません。)

在籍ステータス：各生徒は寮生又は通学生として入学を許可されます。このステータスの変更は登録管理担当のディーンによって承認される必要があります。「通学生」から「寮生」へのステータスの変更の承認後は追加料金が発生し、残りの学年度を通して請求されます。「寮生」から「通学生」への承認済みの変更は大変稀で、今年度の契約済みの経済的義務の減額にはなりません。しかし本校は、特別な事情があり減額が必要と思われる場合、本校の単独の判断にて、生徒の契約済みの経済的義務を減額する場合があります。

学資援助：学資援助を付与された家庭については、2025-2026学年度に支払われるべき合計金額の減少を反映して、学資援助付与の書面による確認を受け取ります。

同意書の解約

前年度又は年度中の生徒の入学辞退、退学、又は任意又は非自発的な理由による除籍によって、本校の費用が減少することはないことを理解しています。したがって、下記署名者は、本規定に明記されている除籍日を条件に、その年度の授業料全額を支払う義務が無条件であることを認めます。授業料の支払い義務を回避するためには、下記署名者は本校入学の書面による通知を2025年7月1日までに登録管理学部長が受け取る必要があることを理解していますが、手付金はいかなる理由があっても返金されないことを理解します。下記署名者は、生徒の除籍日が2025年7月1日以降、2025年8月1日より前の場合は、授業料の55% (手付金に加えて秋学期の費用を反映したもの) を賠償金として支払う責任があることを理解し、同意するものとします。生徒の除籍日が2025年8月1日以降の場合は、清算された損害賠償金として授業料の100%を支払う義務があります。これらの義務の概要は以下の通りです。下記署名者は、これらの損害賠償額は、生徒の本校からの除籍により本校が被る可能性のある損害を合理的に見積もったものであり、実際の損害は現時点では把握することが困難又は不可能であることに同意するものとします。この規定は、本同意書が2025年7月1日以降に締結されたか否かにかかわらず適用されるものとします。学年度中に生徒が長期欠席、本校から退学および除籍された場合、未払いの授業料は、除籍された日、または生徒の欠席を理由に学年度中の復学が不可能であると本校が判断した日から30日以内に全額支払わなければならないものとします。

本校から除籍された日

2025年7月1日より前
2025年7月1日-2025年7月31日
2025年8月1日以降

費用負担

手付金
授業料の55%
授業料の100%

支払いプランのオプション

本校は2025-2026学年度のための全ての授業料を処理して集めるために第三者サービスプロバイダー、FACTS Managementを使用します。これにより、ACH、小切手、又はクレジットカードでの支払いが可能になります(クレジットカードでの支払いにはコンビニ料金が適用されます)。同意書への署名後、FACTS Managementのウェブサイトへアクセスして、次に説明する支払い計画の1つを選択して確定し、手付金を支払います。新しく受け入れられた生徒の場合は、「私は登録コードを持っています」をクリックし、FACTSマネジメントから送られた招待状Eメールに含まれ、また生徒の決定書にも含まれている登録コードを使用します。復学する生徒の場合は、既存のFACTS Managementのユーザー名とパスワードを使用して生徒口座にアクセスしてください。2025-2026学年度の入学は手付金が支払われるまで保証されません。

本校では、以下の支払いプランのオプションをご用意しています。下記署名者は、FACTS を通じて選択された支払いプランに従い、学校に学費を支払うことに同意します。(下から一つ選択)。



2025-2026 年度学籍保留及び学籍登録同意書

続き、9 ページ中3ページ目

1. 全額払い（一括払い） - 全ての授業料の支払い期限は、2025年6月2日までです。純授業料の1%が割引されます。
2. 従来の支払い方法（2回払い） - 授業料残額（手付金を差し引いた額）の半額及び関連諸費全ての支払い期限は、2025年7月15日です。さらに、残りの半額の支払い期限は2025年11月15日です。
3. 月払い（10回払い） - 月払いの支払い期限は、2025年4月に始まり2026年1月まで。（このオプションは、米国の銀行に口座がある保護者に限られます）。

注意：電子送金のできる海外銀行に口座がある保護者は、FACTS Management ウェブサイト内のフライワイヤー支払い方法を用いて、母国語環境にて諸経費を支払うオプションがあります。全ての送金はFACTS Management ウェブサイトにて受領、確認されます。本校の事務課（Business Office）が必要に応じて追加情報を提供します。

授業料返還プラン

本校は、A. W. G. Dewar, Inc. が運営する授業料返還プラン（以下「本プラン」）に参加しています。本プランは生徒の欠席や生徒が本校を長期欠席、又は退学した場合に備え、支払義務のある授業料（金融援助・奨学金差し引き分）を本プランの条件にそい、残りの期間に相当した金額を計算し返還します。下記署名者は、生徒が非医療的な理由により退学した場合、生徒が14日以上連続して本校に出席した後に退学した場合に限り本プランが有効になることを理解、承認いたします。下記署名者は、本プランから下記署名者に支払われる返還金は本校が手続きを行い徴収し、生徒口座に入金し、生徒口座残高を下記署名者に支払うことを許可します。下記署名者は、本校がまず生徒口座に返還金を振り込むことを理解します。本プランの条件下で生徒口座の残高が支払われた後のみ、超過分が下記署名者に送金されます。さらに下記署名者は、本プランの下で返還金が生徒口座に振り込まれた後の未払い残高を、最終請求明細書の受領後30日以内に本校に支払うと同意します。

掛け金は合計で年間純授業料の1.15%です。下記署名者は、本プランの掛け金が2025年7月15日までに本校に支払う額に含まれるものと理解します。下記署名者は、年間の授業料全額が2025年7月15日までに納入されない限り、本プランへの加入は義務付けられているものであり、下記署名者が本プラン加入を希望しない場合は下記署名者が適用を希望しない旨を記載した書面または提供された権利放棄書を2025年7月15日までに提出すべきことを理解します。下記署名者が年間授業料を納入し本プランへの加入を選択しない場合、下記署名者はいかなる場合も授業料返還を受け取りません。

滞納に対する請求と措置

授業料を期限内に支払うことが学籍登録の条件です。本同意書に基づく支払いが期日までに行われなかった場合、未納金に加えて\$100の遅延損害金を支払うことに同意するものとします。30日を超える滞納（他の本校の料金を含む）については、年率18%の月々の経理請求を支払うことに同意するものとします。下記署名者は、生徒口座の残高が不足している場合、本校は、次を含むがこれらに限定されない、一定の措置を取ることを理解し、認めます。生徒が休暇後にキャンパスに戻ることを禁止、生徒が授業に参加することを禁止、生徒が試験を受けることを禁止、生徒が本校関連の活動に参加することを禁止、生徒の成績を保留、及び/又は本校が必要と判断する処分の実施。学年度終了時に授業料や諸費の未払い残高のある最上級生は、全ての支払い義務が満たされるまで、卒業式への参加や卒業証書の受け取りが許可されません。さらに、本校は、生徒口座が有効でない場合、登録を拒否したり、教室での指導を含むプログラムサービスへのアクセスを拒否したりする権利を保持します。さらに、生徒が他校に転校する場合、本校は、未払い残高を他校に通知することができます。下記署名者は、本校に在籍する他の子供がいる場合、口座に滞納があれば、当該生徒を含め、下記署名者の子供全員に対し措置が取られる可能性があることを理解します。

本校が支払いの遅延を受け入れたとしても、その後の延滞、債務不履行、又は本同意書の違反を放棄したものとみなされず、また本校への支払い義務の総額を放棄したものと解釈されることはありません。本同意書又は他の生徒の入学契約に基づく権利、権限、救済措置を完全に行行使するため本校側に不備や遅延があっても、生徒又は他の生徒に関して本校がいつでも権利を完全に行行使することを放棄したものと解釈されるものではなく、又はそれを妨げるものではありません。これには、管理費、合理的な弁護士費用及び費用、未払い残高の回収のために当校が負担する回収会社の手数料又はその他の費用が含まれますが、これらに限定されません。下記署名者は、本同意書に基づく延滞金額が、下記署名者のクレジットスコア又はレートに影響を与える可能性があることを理解しています。

本校は、未払いの支払い義務が全て満たされていない場合、又は本校の最高財務および執行責任者または財務および補助業務のディレクターとの間で支払いのための十分な取り決めがなされていない場合、生徒の将来の入学を拒否することができます。



2025-2026 年度学籍保留及び学籍登録同意書

続き、9 ページ中4ページ目

医療保険およびその他の保険

下記署名者は、生徒が本校に在籍中にかかる生徒の医療費支払いの責任を下記署名者が負うことを理解します。全ての生徒は、本校が必要であると定めたレベルの保証を提供するマサチューセッツ州にて有効な医療保険をかけなければなりません。生徒は、適切な保険適応内容の証明なしに学籍登録することはできません。下記署名者は、2025年9月1日以前に、生徒が加入している保険会社名と保険証券番号（ポリシー番号）を本校のMagnus Health情報システムで提供する必要があります。下記署名者は、加入保険又は適応内容に変更があった場合は本校に通知し、また本校に生徒の最新の医療保険会社及び保険証券番号を提供することに同意します。

生徒が留学生の場合、下記署名者は、生徒が本校の留学生健康保険プラン（以下「留学生健康保険プラン」）に加入することを選択することができます（10ヶ月プランの場合は\$2,715、12ヶ月プランの場合は\$3,040）。下記署名者は、生徒のMagnus Healthポータルにある本校の選択フォームを使って、留学生健康保険プランに加入することができます。下記署名者が留学生健康保険プランに登録した場合、保険の費用は生徒の口座に請求され、FACTS Managementを通じて支払われるものとします。

学校の保険学生健康保険プランの資格がない国内の寄宿生の場合、学校は無料で傷害保険と異常災害保険を提供します。国内の寄宿生の家族は、マサチューセッツ州内で有効な健康保険の取得について引き続き責任を負います。

健康記録と予防接種

下記署名者は、医師免許を有する医師による毎年の健康診断を含む必要なすべての健康診断フォームを2025年8月1日までに本校に提出する必要があります。マサチューセッツ州法により、本校は全ての生徒が本校に登校する前に、最新の予防接種証明書、または予防接種免除の証明書の提示を義務付けています。それに加え、本校では、生徒が、米国が承認しているコロナウイルスワクチン、もしくは別のワクチン、それに関する追加接種を受け本校にそれらの接種証明を提示することを強く推奨しています。本校では、状況が許す場合においては、入学の条件としてコロナウイルスワクチンの接種を義務付ける（または学校から免除を承認されていること）裁量権を留保しています。下記署名者は、生徒がこれらの義務を履行しない限り又は履行するまで本校への生徒の登校を禁じられることを理解します。

健康診断書が提出された後に健康上の状況が判明し、本校が生徒に適切なケアを提供する能力に懸念が生じた場合、本校は休学を実施するか、生徒を退学させることができます。被申立人は、医療および健康フォームに記載された完全な情報を開示しなかった場合、本校または他の生徒に影響を及ぼす可能性があることを理解します。また、重篤な伝染病と診断された場合、直ちに健康管理部長に報告しなかった場合、生徒は退学処分となる場合があります。

留学生

米国移民法に基づき、下記署名者は、生徒が米国B-2（訪問者）ビザで滞在中の場合、F-1学生ビザへの変更を取得するまで学籍登録できないことを理解し同意いたします。下記署名者は、生徒が訪問ビザで滞在中の場合、本校を訪問している時の限定的な場合を除き、授業に出席することを本校が許可しないことを理解し同意いたします。

全ての留学生は、自然、医療、又はその他の非常事態、及び懲戒処分を受けた場合、および当校の判断によるその他の事情に備えて、責任を持って生徒の世話のできる地元の後見人を持つことを強く勧めます。下記署名者は地元の後見人を持つことにした場合、その地元の後見人の氏名、住所、電話番号を2025年9月1日までに本校に提供しなくてはなりません。現地の保護者は21歳以上で、当校から車で3時間以内の場所に住んでいる必要があります。現地後見人が提供されない場合、または指定された現地後見人が上記の義務を果たすことができない場合、被申立者は学校から要請があった場合、48時間以内に学校へ向かい、生徒の世話を引き受ける必要があります。地元の後見人が指定されていない場合、または必要な義務を果たすことができない場合、または被後見人が学生の世話をするためにキャンパスに来ることができない場合、被後見人は自費で専門の後見人機関に連絡し、確保する必要があります。もし、48時間以内に後見人が見つからない場合、当校は生徒を当校が選択した後見人の専門機関に登録できるものとします。被申立人は、2025年9月1日までに学校に対し、現地後見人の氏名、住所、電話番号を提供しなければならないことを了承するものとします。

下記署名者は、学年度開始時及び終了時、又は休暇中と懲戒期間における生徒の旅行費用を責任を持って負担します。生徒は、旅行の手配やディーンの事務所を通る空港ピックアップを調整することによって、当校が指定した日の特定のオリエンテーションに間に合う



2025-2026 年度学籍保留及び学籍登録同意書

続き、9 ページ中5ページ目

ように到着する必要があります。生徒は、空港への出迎えを手配すること、またそのような旅費を支払うことは、自己の責任であることに同意します。

カリキュラム・テクノロジー・プログラム

本校からタブレットコンピューターを借用することに関し、下記署名者と生徒は、本校から貸与されたタブレットコンピューターが過失又は誤用（本校が単独に判断）のために損傷した場合、下記署名者が責任を取り、最高で\$200のサービス手数料が請求されるものと理解します。このサービス手数料は当該タブレットが盗難に遭った場合にも請求されます。当該タブレットを紛失した場合、又は春学期の成績評価が終了した学年度末時点もしくは生徒が本校から除籍した時点でタブレットがテクノロジー課に返還されなかった場合、下記署名者は、最高で代償品費用の全額である\$1,200を請求されます。

部屋手付金

下記署名者は、本校が寮生全員から学年度の始めに\$300の手付金を徴収し、春にチェックアウトするまでその手付金を保留するという本校の方針を理解し、それに同意いたします。学年度末に生徒の寮の部屋が完全に清掃され（本校が単独に判断）、部屋の鍵が返却された場合、この\$300の手付金は生徒口座に返金されます。

下宿生

下記署名者は次のことを理解します。(a) 生徒は、下宿生として、生徒が出席しているか否かに関わらず、生徒の部屋の使用について責任を負う。(b) 生徒寮の生徒の部屋と本校から提供された調度品は、本校の所有物である。(c) 本校の寮の部屋の割り当ては本校の裁量で行われ、本校の裁量でいつでも変更することができる。(d) 生徒の部屋とその内容物は、事前の通知なしにいつでも搜索されることがある。下記署名者は、本校の規則や方針に違反する不正又は不適切な物品や活動があった場合、懲戒処分を受ける可能性があることを理解します。

生徒が本校に在籍している限り、夏季を含む予定された休暇中、又は懲戒処分の結果生徒が本校を退学しなければならない場合には、生徒のために別の住居の手配をしなければならないこと、及びそのような期間中の生徒の福祉について本校が責任を負わないことを理解し、同意するものとします。

便覧

下記署名者は、個人的に、また生徒に代わって、本校の「生徒及び保護者のための便覧」（「便覧」）に記載されている本校の方針、規定、手続き、及び、学業的行動、社会的行動に関する基準に精通し、従うことに同意します。下記署名者は、生徒と「便覧」の内容を確認することに同意します。下記署名者は、「便覧」には生徒が本校に学籍登録する際に、本校が生徒に一般的に期待する事柄が明記されているが、それは下記署名者と本校の契約、又は生徒と本校との契約を構成するものではないことを理解します。下記署名者は、個々の状況に応じ本校の単独判断にて、本校は「便覧」に明記されているガイドラインと規範から逸脱する可能性があることを理解します。本同意書と本校が配布する「便覧」に記載の方針及び規定との間に矛盾がある場合は、本同意書の条件が優先されるものとします。

行動規範

生徒及び下記署名者は、本校の生徒便覧に記載されている通りの本校の学業的・社会的行動に関する方針、規則、手順、及び基準に従い、その対象となることに同意します。本校は、本校の教育方針を果たすために、本校、生徒、及び生徒の保護者又は後見人の良好かつ建設的な協力関係が必要不可欠であると考えます。さらに、本校の単独判断により、本校が生徒又は家族の一員或いは生徒と関係のある他の者が（本校構内外を問わず、学年度中か否かに関わらず）、本校が目指す良好かつ建設的な関係を困難又は不可能にする行為、或いは本校が本校の教育目標を満たす能力を妨害するその他の行為、さらには本校又は本校コミュニティーメンバーの最善の利益に反する行為を行ったと判断した場合は、本校は、本校の裁量にて制限なしに、生徒の学籍登録を取り消す場合があります。これには以下の例が含まれるが、これらに限定されるものではありません：(i) 生徒が学業成績又は社会的行為の本校の基準を満たしていない場合、(ii) 生徒、生徒の保護者又は後見人、或いは生徒と関わりのある者が本校が不適切であると判断する行為を取った場合、(iii) 生徒の家族が、生徒の教育の支援に必要であると本校が見なす協力と協調の精神を持って本校に参加しない場合、(iv) さらに、生



2025-2026 年度学籍保留及び学籍登録同意書

続き、9 ページ中6ページ目

徒、又はその保護者及び/又は後見人が本校の利益に反する態度をとったり、そういった行動を習慣的に取る場合。(v) 生徒口座が滞納している場合。この点に関する本校の全ての決定は、その本校独自の裁量で行われるものとし、最終的なものと見なされ、精査の対象にはなりません。本校による懲戒措置は、下記署名者を本同意書に基づく経済的責任から免除するものではなく、下記署名者は学費、諸費、その他の費用における経済的責任を学年度を通じて継続します。

親権に関する事項

本校は、別居中又は離婚している保護者を含め、生徒の教育を妨害しないことを含め、生徒の教育に関して生徒の最善の利益のために協力することを要求します。保護者は、生徒を含む親権の取り決めの詳細を本校に提供し、親権の取り決めの変更や、生徒や本校に影響を与える可能性のあるより詳細な事項については、学部長室に通知しなければなりません。適切な裁判所の命令又はそれに反するその他の法的文書がない場合は、以下の通りとします。(i) 本校は、生徒に関する教育的、管理的、社会的、健康に関するあらゆる情報を保護者と共有することができる。(ii) 全ての両親/保護者は、本校の敷地及び行事への立ち入りを制限する本校の通常の特権に従って、学校の機能に参加できます。

開示

下記署名者は、学習スタイル、病状、行動上の問題及び感情的な必要性を含むがこれらに限定されない、学校での生徒の経験に影響を与える可能性のある詳細を学校に伝え、すみやかに開示します。下記署名者はそのような情報を学校に速やかに開示し、生徒の入学中のあらゆる変更について学校に通知することを確約します。

表明及び保証

本校への生徒の登録（及び継続的な登録）の条件として、下記署名者は、下記署名者の知る限り、生徒の申請及び登録に関連して提出された資料を含む、本校に提供される全ての情報及び資料が真実、正確、完全であることを表明します。これには、生徒の身体的、精神的、感情的、学業面での学校への出席の準備に関するものが含まれますが、これらに限定されません。下記署名者は、虚偽、不正確、不完全、又は誤解を招くような声明が生徒の退学の根拠になる可能性があることを理解し認めます。

教育の成果

本校は、書面及び教師陣と本校管理職員陣との会話を通じて、学校に提出された全ての情報と資料本校の教育姿勢を説明するよう努めますが、教育の種類、質、適切性が特定の生徒を対象としたものであると表明、又は実行するわけではなく、いかなる生徒にも特定の教育的結果を出すことを保証するものではありません。本校は、任意の選択により本校が提供するコース、カリキュラム、プログラム、活動内容、時間割、本校の出版物、人事、さらに方針、手順、慣行などを状況に応じて、事前の通知なく変更する場合があります。これには、「通信教育」などの代替手段を提供することが含まれますが、これに限定されません。本校はそういった変更があった場合は迅速に連絡をするよう努力をします。本校への登録は、生徒の特定の教室又は教師への配置を保証するものではありません。さらに、本校は、学生が期待する成績またはプログラム（学校の居住プログラムを含む）への配置が学業的、社会的、またはその他の理由で適切でないと判断する場合があります。本校は生徒を適切な成績またはプログラムに再配置する場合があります。本校は、他の生徒の学籍再登録やいかなる特定のプログラムの教室構成についても保証をするものではありません。

本校の名称の使用

下記署名者と生徒は、本校の名称（「Williston Northampton School」）、或いは本校の名称に類似したもの、本校の名称を示唆するもの（例：「Williston」）、又は校印やロゴを、下記署名者（又は生徒）が企画、先導する、或いは下記署名者（又は生徒）が参加する如何なるイベント、遠出、クラブ、スポーツチーム、グループ又はその他の活動（以下「グループ」）を表現する際に、本校のコミュニケーション課部長又は最高財務者および執行責任者の書面による許可表明無しに、どういった形にせよ使用する権限を有さないことに同意します。生徒又は下記署名者は、保護者や現在・前任の本校教師陣を含む者により企画又は先導された、本校の名称、或いは本校の名称に類似したもの、本校の名称を示唆するもの、又はロゴに類似した名前を使用して、グループが本校によって承認されている旨を記載したコミュニケーション課部長又は最高財務者および執行責任者からの書面による通知を下記署名者が受けていない場合は、かかるグループが本校によって後援、認可されているものではないことを理解します。下に署名した者は、この条件はこの同意書の満了日後も継続するものと理解します。



2025-2026 年度学籍保留及び学籍登録同意書

続き、9 ページ中7ページ目

コミュニケーションに関する権利放棄

正確かつ活気に満ちた形でプログラムを描写する本校の能力は、本校による生徒および生徒の活動の画像の使用に対する保護者の協力に依存しています。コミュニケーション課は、ニュースや記事、発行物、ウェブサイト、動画、そして本校と本校に通う生徒を取り上げたメディアなどを発行します。次に限りませんが、例として、成績優秀者、その他の業績、式典、プレゼンテーション、遠足や修学旅行、生徒の作品、本校における生徒生活全般で行われるイベントの記録や発行です。したがって、下記署名者は、本校、その後継者及び譲受人、ならびにその許可の範囲内で、かつその権限に基づいて行動する者が、書面又は電子的な形式で、生徒の氏名、写真画像（肖像写真、写真、ビデオ、その他の複製を含みますが、これらに限定されません）、生徒の声の音声録音、生徒のビデオ録音、肖像写真、生徒による発言、生徒に帰属する発言、及び／又は生徒の作品の複製（リモートラーニングのメディアを含む）（以下、総称して「生徒メディア情報」）を使用することを許可するものとします。生徒のメディア情報はどの内容部分も、いつでも、多岐にわたったメディア、例えば本校の刊行物、マーケティングやPRウェブサイト、プレスリリース、広告、新聞、ラジオ、テレビ、そしてネット上をふくむが、それに限らないメディアを通し、本校や本校が生徒のメディア情報を配布したり発行することを正式に承認した第三者によって、配布されたり発行されます。生徒のメディア情報は、別途指定があり書面により合意した場合を除き、本校及びその後継者と譲受人、及び／又は学校の承認する第三者が全ての権利と権限を独占します。下記署名者は、生徒のメディア情報が使用され書面、又は電子的に発行される完成品を検査したり承認する権限を放棄します。下記署名者は、本校が生徒の写真画像をその単独判断により切り抜いたり、変更したりする権利を認めます。下記署名者は、本校及びその後継者と譲受人、及び許可を得てその許可範囲内で作業を行っている者が、一度以上、回数に制限なく、永久的に、生徒のメディア情報をここに記載されている目的で使用することを許可します。下記署名者はまた、ここに記載されている生徒のメディア情報を複製、又は複製させる使用することを許可します。下記署名者はかかる使用に関して報酬を得る権利を持たず、さらに下記署名者は、ここに、本校、本校関係者、継承者、譲受人、及び許可を得てその権限の基で作業を行っている者を、上記の権限に基づく作業をした際に生じた負債、義務、又は訴訟から免責します。この生徒のメディア情報の使用と所有権の許可を与えたくない場合は、生徒の保護者又は法的後見人が2025-2026年学年度が開始する以前に、ネット上の学籍登録用ホームページ (Online Enrollment Homepage) の「学籍登録同意とポリシー」部分に含まれているコミュニケーション権利放棄書 (Communications Waiver) に記入する必要があります。意思表示がない場合は、許可は与えられたとみなします。オプトアウトを希望される場合は、コミュニケーション・ディレクターまで書面にてお知らせください。コミュニケーション権利放棄書内容を本校が他の生徒、保護者とシェアすることはないため、生徒、保護者、他の人物、生徒主催の出版物又は生徒主催のソーシャルメディアサイト上に生徒のメディア情報が現れないことを保障できません。本校は保護者・後見人の希望を満たす努力をしますが、生徒の氏名や画像の偶発的な使用が決して起きないと保証するものではありません。

ウェブベースのアプリケーションと録画学習プログラムの認定

下記署名者は、本校が教育的なウェブベースのコンピュータ・アプリケーション (AI生成を含む) 又はオンラインプログラムをカリキュラムや生徒の活動に取り入れていること、又下記署名者がこれらのアプリケーションやプログラムに関する詳細について本校の学部長に連絡することができることを理解し、認めます。

下記署名者は、本校のカリキュラムと生徒の活動に関連して、一貫して本校のウェブベースのコンピュータ・アプリケーションを使用することを生徒に許可するものとします。下記署名者は、全ての学習、生徒と本校、その従業員、その他の生徒との間のやりとりのライブストリーミングや録画を行うことに同意するものとします。下記署名者は、ライブストリーム又は録画には、本校の研究活動、正課並行活動、課外活動の一環として、学内又は学外で生徒がライブストリームされたり録画されたりする状況が含まれることを理解しています。ウェブベースのコンピュータ・アプリケーションの使用、又は生徒が関与する学習プログラムのライブストリーミングや録画に同意しない場合は、2025年9月1日までに学部長に書面で通知することに同意するものとします。生徒がこれらのアプリケーションの使用を許可しないこと、及び／又はライブストリーミングや録画を許可しないことは、遠隔学習やハイブリッド学習に従事することを含む本校のプログラムや活動に参加する生徒の能力に深刻な影響を与える可能性があることを理解していることに同意するものとします。

SMSテキストメッセージによる通信の承認

本校は、必要に応じて家族や生徒と連絡を取るために、SMSテキストメッセージを含むコミュニケーションプラットフォームを使用します。本契約に署名することで、署名者は学校が署名者および生徒にSMSテキストメッセージで連絡することに同意します。これ



2025-2026 年度学籍保留及び学籍登録同意書

続き、9 ページ中8ページ目

には、メッセージおよびデータ料金が適用される可能性があることを理解したうえでの同意となります。さらにテキストメッセージを受信したくない場合は、いつでも「STOP」と返信することでオプトアウト(配信停止)できます。ただし、SMSメッセージをオプトアウト(配信停止)すると、学校や生徒に関する重要な情報を見逃す可能性があります。学校は、モバイル情報を第三者や関連会社とマーケティングやプロモーションの目的で共有することはありません。また、テキストメッセージのオプトインデータや同意を含むすべての情報カテゴリも機密扱いとし、第三者と共有することはありません。

不可抗力事態

下記署名者は、本同意書に基づく本校の責任と義務が、本校の合理的な管理を超えた不可抗力によるものである場合、本校の責や過失なしに発生したものであることを理解し、これに同意するものとします。これには、天災、行政措置、暴動、戦争、火災、テロ、伝染病、パンデミック、市民暴動、洪水、地震、天候、その他生徒の安全に対する脅威、国家の非常事態、本校が制御不可能と見受ける不可抗力事態を含みますが、これらに限定されません。そのような事態が発生した場合でも、下記署名者は、本同意書に基づく下記署名者の義務(本同意書に概説された下記署名者の金銭的義務を含む)を負うことを認め、同意するものとします。これには、生徒の授業料、部屋代、食費、その他の費用を金銭的に負担する下記署名者の義務を含みますが、これらに限定されません。本校の責任と義務は継続され、本校が独自の裁量で安全に運営を再開できるようになるまで、修正、一時停止、延期されることがあります。本校は、利用可能な資源と生徒および職員の健康と福祉への配慮を考慮し、学年度を休暇期間に延長するか、または当校が適切と考えるその他の措置を取ることができるものとする。下記署名者は、不可抗力事態に対する唯一の救済手段が将来のサービス提供であり、金銭的な返金ではないことを認め、同意するものとします。本校は、その選択と独自の裁量により、学年のスケジュールを変更したり、通信教育や遠隔教育、あるいはその両者を取り交ぜた教育を含むがこれに限定されない代替指導手段を提供したりする場合があります。

準拠法

本同意書及びここに認められる全ての権利義務は、抵触法の原則に関係なく、マサチューセッツ州法に準拠するものとします。本同意書内外に関わらず、本校及び下記署名者の間に生ずる争議は、マサチューセッツ州に位置する州又は連邦裁判所のみにて聴取されるものとします。

契約の分離独立性条項

本同意書の如何なる部分が管轄裁判所にて執行不能又は違法であることが言明された場合は、本同意書のその他の部分はその判決の影響を受けることなく、本同意書の各部分や条項は、法律により認められている最大限の範囲において有効かつ執行可能です。

副本条項

この同意書の複数部に署名をすることが可能で、それらの副本全てにより一通で同一の同意書を形成するとみなされます。

完全合意

本同意書は生徒の本校の学籍登録に関して当事者の全ての同意事項を包含しており、下記署名者は、その他の口頭や文書による表示に依存しないことを認識します。本同意書は、当事者全てが署名した変更内容とその変更を認める旨を明示した書面以外では変更できません。別の言語で作成されたこの契約を使用している家庭は、この契約の英語版が優先することを受け入れ同意します。下記署名者は、本同意書の特定の条項が契約の終了後も存続することを理解します。

義務

下記署名者は、本同意書は拘束力及び執行力のある法的義務であり、本校がその義務を強要するために訴訟を起こす可能性があることを理解し同意します。署名者は、判決、和解、その他により署名者が当校に支払うべきその他の金額に加え、法律で認められている範囲で、当校が本契約の条項の執行または防御に成功し、授業料および関連費用の徴収に関連する当校の費用(合理的な弁護士報酬および費用を含む)を支払うことに同意します。加えて、下記署名者は、生徒または生徒の保護者が関わる離婚、後見、親権問題において、または生徒が原因で学校が関与することとなった紛争で学校が名指しされていないものについて、本校または教職員、管理者、当



2025-2026 年度学籍保留及び学籍登録同意書

続き、9 ページ中9ページ目

校の弁護士が関与する恐れがある場合、または実際に関与した場合、本校が負担した全ての費用と弁護士費用を支払い、当校が設定した時間給で補償することに同意します。

生徒の承諾欄

本同意書が適応される生徒が18歳以上である場合は、生徒がこの同意書に記載されている条件に同意することを書面にて示すように生徒生活課部長により義務づけられています。これは、生徒部長室から提供された本同意書の補遺に署名することにより（ただし、本同意書は、片方の親、法定後見人、又はその他の金銭的に責任のある当事者の一方が署名した場合にも有効であり、拘束力を持つ）、本同意書に署名することができます。また、補遺に署名することにより、生徒は、本校への生徒の在籍に関する如何なる事柄についても、本校が適応される法律に従って、彼/彼女の保護者又は後見人に情報や記録を公開し、話し合いを行う許可を本校に与えます。これらの事柄は学業記録、学業成績、健康状態、懲戒問題、財政上の責任を含みますがこれだけに限りません。生徒は、この契約書がそれらの情報の公開を禁じる全ての適用法令に代わるもので、本校は生徒が18歳以下である場合と同様に生徒の保護者及び後見人と連絡を取る権利があることを認めこれに同意します。生徒が18歳以下である場合で、生徒の本校在籍中に生徒が18歳の誕生日をむかえる場合、生徒は本同意書に記載されている条件に書面にて同意する義務があることをご理解ください。

保護者・後見人・財政的責任者承諾

これに反する法的文書がない限り、本契約は、保護者、後見人、又は生徒の学校への入学に経済的な責任を負う他の個人によって署名されなければなりません。署名者として、生徒の代理としての1つの署名で拘束力のある契約を作成するのに十分です。

本同意書に署名することにより、私は本同意書を読みその契約条件の全てを理解し受け入れたことを認めます。また、生徒には生徒と親のハンドブック（オンラインで入手可能）のコピーがあり、その内容と関連する責任を理解するために必要な手順を踏むことを認めます。

承諾の署名：

保護者/後見人#1

日付

保護者/後見人#2

日付

氏名を活字体で記入

氏名を活字体で記入

その他の経済的責任者

日付

氏名（フリガナ）および学生との関係

Williston Northampton Schoolを代表して受理:

Williston Northampton School代表

日付



2025-2026年度 旅行日程

このカレンダーは、あなたがこれから一年間の旅行計画を立てる上でお役に立つよう作成されたものです。特に出発時期にご注意ください。参加義務のある学校行事・授業に影響がないように、シャトルバスのサービスを入念に計画し提供しています。あなたご自身で交通手段を手配する場合、お子様の参加義務のある学校行事に配慮してください。飛行機で帰省する寮生は必要に応じて、各学校休暇の始まる金曜日の夕方までキャンパスに滞在することが許可されます。完全な学年度予定表は春にご案内します。お問い合わせは、お電話 (413) 529-3266、又は電子メールで deanofstudents@williston.comまでご連絡ください。

2025年8月

- 29日 金曜日 プレシーズンフットボール招待選手到着 (詳細は春にお知らせします)
31日 日曜日 寮長、他の招待生徒リーダー到着 (詳細は春にお知らせします)

2025年9月

- 1日 月曜日 留学生到着 (詳細は春にお知らせします)
2日 火曜日 中等部・高等部の生徒の到着 (詳細は春にお知らせします)
4日 木曜日 中等部・高等部の授業開始

2025年10月

- 17-18日 金-土 秋のファミリー・ウィークエンド
18日 土曜日 参加義務のある学校行事・授業終了後より長期週末休暇開始*
21日 火曜日 運動部は午後2:00までに帰宅
全ての寮生は午後7:30までに帰寮
22日 水曜日 中等部・高等部の授業再開

2025年11月

- 20日 木曜日 中等部・高等部サンクスギビング休暇開始 (午前11:00) **
・金曜日のフライトを予定している寮生は11月20日(木)も寮に滞在可
・全ての寮は11月21日午後4時に閉鎖

*生徒はこれらの休暇中はできるだけキャンパスから退出してください

**本校および全ての寮はこれらの休暇中は閉校となります。



2025年12月

1日	月曜日	開寮（午前9:00） 全ての寮生は午後7:30までに帰寮
2日	火曜日	中等部・高等部授業再開されます
19日	金曜日	中等部・高等部冬季休暇開始（午後1:00）** ・土曜日のフライトを予定している寮生は12月19日も寮に滞在可 ・全ての寮は12月20日正午に閉鎖

2026年1月

5日	月曜日	開寮（午後9:00） 全ての寮生は午後7:30までに帰寮
6日	火曜日	中等部・高等部授業再開

2026年2月

5日	木曜日	冬季長期週末休暇開始（午後1:00）*
9日	月曜日	全ての寮生は午後7:30までに帰寮
10日	火曜日	中等部・高等部授業再開

2026年3月

6日	金曜日	中等部・高等部春季休暇開始（午前11:00）** ・土曜日のフライトを予定している寮生は3月7日も寮に滞在可 ・全ての寮は3月7日正午に閉鎖
23日	月曜日	開寮（午後9:00） 全ての寮生は午後7:30までに帰寮
24日	火曜日	中等部・高等部授業再開

2026年4月

18日	土曜日	最後の学校行事後、春季長期週末休暇開始*
21日	火曜日	運動部は午後2:00までに帰寮 全ての寮生は午後7:30までに帰寮
22日	水曜日	中等部・高等部授業再開

2026年5月

23日	土曜日	卒業式（午前9:30）
5月25日 - 5月28日		9～11年生、3学期成績評価 ・下宿性は5月29日の国際便に備えて5月28日は一泊可。 ・下宿生は5月29日は一泊不可。夏休みには全生徒が学外に移動のこと。

*生徒はこれらの休暇中はできるだけキャンパスから退出してください

**本校および全ての寮はこれらの休暇中は閉校となります。



2025-2026年度トラベルサービス

Williston Northampton Schoolの生徒サービスコーディネーターであるジェナ・モティカ (Jenna Motyka) が三度の休暇中や三度の長期週末休暇中の生徒の旅行を手配するお手伝いをします。下記の日時を参考に、十分に時間的余裕を持って飛行機と旅行の計画をたてていただくようお願いいたします。早朝の国際便で旅立つ搭乗生徒生徒に対応するため、寮は最終授業日の夜まで滞在可能です。ご家族の方は、生徒が本校での全ての義務を果たしてから出発するよう旅行計画を立ててください。例外の旅行予定日で出発する場合は、出発前までに学部長 (Academic Dean) 及び生徒生活課部長 (Dean of Students) に連絡の上、両者の許可を受ける必要があります。出発2週間くらい前に、生徒は学外期間中の旅行日程と行き先を含む情報を明記したトラベルフォームをもれなく記入し提出する必要があります。生徒はホテルやレンタルハウス、その他の宿泊場所で一人で滞在することはできず、これらの旅行中は大人の付き添いが必要です。

Williston校は、休暇向けにノーサンプトン鉄道駅及びバスターミナル、スプリングフィールド駅及びバスターミナル、ブラッドリー空港 (ハートフォード市) と本校を結ぶシャトルバスを本校職員が運行しております。本校では本校職員が添乗するローガン空港 (ボストン市) までのチャーターバスのサービスを提供しています。Willistonシャトルの片道料金は次の通りです。

- \$15 ノーサンプトン鉄道駅とバスターミナル

ブラッドリ港、ローガン空港、JFK空港、ニューアーク空港、その他のロケーション間への、次ページに記載されている以外の時間帯での送迎については、独立契約業者による送迎をモティカ氏が手配いたします。ブラッドレー空港、ローガン空港、JFK空港、ニューアーク空港の交通機関の料金表は、学校のホームページやベラクロスの保護者ポータル内に掲載されています。料金は、実際に移動する生徒数に変更が出ることが予想されるため、予約を入れた時点ではなく、実際に移動した生徒数により決定されます。旅行代金は、Willistonシャトル、チャーターバスサービス又は独立輸送サービスの名義で、生徒のFACTSの雑費口座に請求されます。各自の旅行日程の変更を予約されたサービスの48時間前までにモティカ氏まで直接連絡しなかった場合は、それらのサービス料金が請求されます。さらに、一人旅の未成年のお子様が付添いサービスが必要な場合は、モティカ氏までメールで連絡してください。このサービスは、1時間ごとに手数料が請求されます。

全生徒は、感謝祭休暇中、冬季休暇中、春季休暇中は、学外に退出する必要があります。この期間中は、本校は宿舎及び食事の提供をすることも、生徒に対する責任を負うこともありません。生徒が帰宅しない場合、ご家族はこの休暇の期間中、大人の監督下で過ごせるようにする手配する必要があります。生徒は大人の付き添いなしに、ホテル、レンタルハウス、その他の宿泊施設に滞在することはできません。生徒は、学部長室を通じて特別な取り決めを行うのでない限り、手配予定表で公表されている到着日より前に戻ってはなりません。休暇開始の翌日に移動する必要がある留学生については、学部長室から事前に許可を得ている場合には、休暇の最初の夜は学内に留まることができます。各学期にはまた3連休の週末があります。寮は閉鎖されることはなく、生徒は自室に残ることができます。

次のページに続く



シャトル日程と出発時刻

- 10月18日（土曜日） 本校関係の最終義務が満たされた後、長期週末休暇開始
- 10月21日（火曜日） 運動部は午後2：00までに帰宅。寮生 午後7:30 までに帰寮
- 11月20日（木曜日） サンクスギビング休暇開始（午前11:00）。Willistonシャトルはブラッドレー空港（ハートフォード）とローガン空港（ボストン）に向けて午後12:00、スプリングフィールドは午後2時、ノーザンプトンは午後3時に出発。11月21日の国際便に搭乗する場合は11月20日の夜も寮に滞在可能。寮は午後12：00に閉鎖。
- 12月1日（月曜日） 開寮（午前9：00）。寮生 午後7:30までに帰寮。
Willistonシャトルは、午後2時にノーザンプトン、午後3時30分にスプリングフィールド、午後5時にブラッドレー空港（ハートフォード）とローガン空港（ボストン）の道端でピックアップ予定。
- 12月19日（金曜日） 冬季休暇開始。Willistonシャトルは、午後1時にブラッドレー空港（ハートフォード）とローガン空港（ボストン）、午後2時にスプリングフィールド、午後3時にノーザンプトンに向けて出発。12月20日の国際便に搭乗する場合は12月19日の夜も寮に滞在可能。寮は午後12：00に閉鎖。
- 1月5日（月曜日） 開寮（午前9:00）。寮生 午後7:30までに帰寮。
Willistonシャトルは、午後2時にノーザンプトン、午後3時30分にスプリングフィールド、午後5時にブラッドレー空港（ハートフォード）とローガン空港（ボストン）の道端でピックアップ。
- 2月5日（木曜日） 冬季長期週末休暇開始（午後1:00）
- 2月9日（月曜日） 選手は午後2時までに帰寮。寮生 午後7:30までに帰寮
- 3月6日（金曜日） 春季休暇開始（午前11:00）。Willistonシャトルはブラッドレー空港（ハートフォード）とローガン空港（ボストン）に向けて午後12:00に出発、スプリングフィールド駅では午後2:00、ノーザンプトン駅では午後3:00に出発。3月7日の国際便に搭乗する場合は3月6日の夜も寮に滞在可能。寮は午後12：00に閉鎖。
- 3月23日（月曜日） 開寮（午前9:00）。寮生 午後7:30までに帰寮。
Willistonシャトルは、午後2時にノーザンプトン、午後3時30分にスプリングフィールド、午後5時にブラッドレー空港（ハートフォード）とローガン空港（ボストン）の道端でピックアップされる。
- 4月18日（土曜日） 学校行事が全て終了した後春季長期週末休暇開始
- 4月21日（火曜日） 運動部午後2：00までに帰宅、寮生 午後7:30までに帰寮
- 5月23日（土曜日） 卒業式（午前9:30）。卒業生は午後4:00までにキャンパスより退出。
- 5月28日（木曜日） 成績評価修了。Willistonシャトルは、ブラッドレー空港（ハートフォード）とローガン空港（ボストン）へ午後12:00、スプリングフィールドは午後2:00、ノーザンプトンは午後3:00に出発。チャーターバスサービスの出発時刻、ローガン空港行（午後2:00）。5月29日の国際便に搭乗する場合は5月28日の夜も寮に滞在可能。5月29日の宿泊は不可。全生徒は、夏季休暇のため5月29日午後4:00までにキャンパスを離れること。



留学生・海外在住生徒向け授業料支払い方法

海外在住生徒は、米国銀行口座、クレジットカード、又は電子送金を利用して、FACTSアカウントを通じた支払いをお願いしております。電子送金を行う際には、「国際送金 (International Payment)」をFACTSの支払い方法としてご指定の上、フライワイヤーが必要とする手順全てを踏んでください。

電子送金でお支払いの場合、特に注意すべき事項:

1. FACTSアカウントにログイン
2. 「支払いを行う (Make a Payment)」を選択
3. 支払い金額を入力し、「次へ (Next)」を選択
4. ドロップダウンボックスから「国際送金 (International Payment)」を選択
5. 契約条件に合意する
6. 「支払い確認 (Confirm Payment)」を選択
7. 「Flywireに進む (Proceed to Flywire)」を選択
8. FlywireにWillistonのウェブサイトが表示されます
9. Flywireの手順全て (希望支払い額と使用通貨の入力をふくむ) を完了してから、ご利用の銀行に連絡を取ってください。その際Flywireから提供されたコードを提示し、銀行からFlywireまで電子送金を行ってください。

質問がある場合、学校事務課 (Business Office) のカレン・ヤラ (Karen Yarra) までお電話 (413-529-3289) 又は電子メール (kyarra@williston.com) にてご連絡ください。



WILLISTON
NORTHAMPTON SCHOOL

19 Payson Avenue, Easthampton, MA 01027
www.williston.com

2025-2026 年度健康診断フォーム

Williston校生徒の保護者・後見人各位

Magnus Healthでもう1年が経過した後も、2025-2026学年度も電子医療フォームを継続できることを嬉しく思います。お子様の健康診断情報をいつまでに、どのように更新するかなどの追加情報を春先に別の電子メールにて送付いたします。8月1日の期限に間に合うようフォーム記入を完了するよう留意してください

全生徒は、入学許可やスポーツやキャンパス・アクティビティに参加資格を得るために、年に一度の健康診断を受けることが義務付けられています。

ご質問がある場合は、電子メール (amish@williston.com) 又はお電話 (413-529-3234) にてご連絡ください。

敬具

ヘルスサービス課部長
アンバー・ミッシュ (Amber Mish、公認看護師)



2025～2026年度支払いプランのオプション、ローンプログラム、金融援助・奨学金概要

支払いプランのオプション (10%の手付金を差し引いた額を春に納入)				
	年支払い回数	手数料・利子	利点	取扱い団体
従来の支払い方法	2回払い: 7月15日(半額、 10%登録手付金支払 後全額) 11月15日(半額)	滞納罰金: \$100 超過残高には毎 月1.5%の利子	無利子	FACTS マネジメント (FACTS Management)
前払いプラン (Prepayment Plan)	6月2日までに学年 度分全額一回払い 6月2日以前に一括 払いの場合は実際に 支払う授業料の1% 割引。		授業料返還プログラ ム掛け金とカバレッ ジ免除の対象とな る。 実際に支払う授業料 の1%割引。	FACTS マネジメント (FACTS Management)
10ヶ月の月払いプラン (米国銀行口座使用)	4月より10回払い	サービス料: \$90	無利子	FACTS マネジメント (FACTS Management)
ローンプログラム				
	利子	支払い期限	利点	取扱い団体
授業料支払い解決策 (Your Tuition Solution)	固定金利	月払い	年間借入上限額\$50,000。 2～7年ローン。貸付手数 料なし。	Springstone Financial LLC www.yourtutionsolution.com (800) 920-9777
金融援助・奨学金プログラム				
	資格要件	利点	取扱い団体	
金融援助・奨学金 (Financial Aid Award)	家庭の財政状況から判断される援助の 必要性、及び Williston 校ファイナンシ ャルエイド基金の残高に基づく	授業料コストの減免	本校	

秘密保持と無差別

Williston Northampton Schoolは、人種、宗教、国籍、性別、又は性的指向を問わず、本校において生徒が享受できる全ての権利、特典を全生徒に与え、プログラムやアクティビティに全生徒を受け入れます。教育方針、入学者選択方針、金融援助・奨学金プログラム、及び運動部又は本校が主催するその他のプログラムの運営において、人種、宗教、国籍、性別、又は性的指向による差別はいたしません。金融援助・奨学金申し込み手続き中に提出された情報は極秘として扱われます。